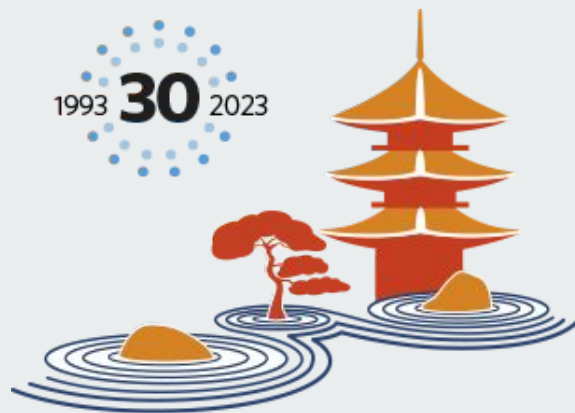


# APNIC 56 参加報告



電気通信大学 先端工学基礎課程  
飯田陸斗

# 目次

---

1. はじめに
  - a. 自己紹介
  - b. 開催概要
  - c. 参加目的
2. 参加セッション
3. 特に印象に残ったセッション
  - a. Opening Ceremony and Keynotes
  - b. Technical 2
  - c. Open Policy Meeting 1
4. カンファレンスの所感と今後の展望
5. 参加支援プログラムの所感

# 1. はじめに - 自己紹介 -

電気通信大学 先端工学基礎課程

飯田 陸斗(IIDA RIKUTO)

## 趣味

- ・アニメ鑑賞、映画鑑賞
- ・飲酒(友達と)
- ・旅行

Googleフォトの位置情報で  
日本全国を埋める!!

- ・ボーリング、カラオケ、ダーツ



## 1. はじめに -開催概要-

---

カンファレンス名 : APNIC56

会場 : 国立京都国際会館

開催日程 : 2023/09/07(木) - 09/14(木)

参加日程 : 2023/09/12(火) - 09/14(木)

参加人数 : 504名(現地)・111名(オンライン)

# 1. はじめに -参加目的-

## 国際会議を知る

- ・初めての国際会議
- ・雰囲気を知りたい
- ・英語のレベル
- ・次回へのモチベ
- ・参加のしやすさ
- ・経験値を増やす

## 人と繋がりを作る

- ・繋がり構築
- ・人を知りたい
- ・経験の共有
- ・目標の設定

## ポリシーを知る

- ・提案の方法
- ・合意形成の理解
- ・ステークホルダーの立場の理解
- ・問題の背景を知る

## 2. 参加セッション

Day1 09/12(火)

- Newcomers welcome
- Opening Ceremony and Keynotes
- 30th Anniversary Lunch
- Technical
- Technical 2
- Welcome Social



## 2. 参加セッション



## 2. 参加セッション



Day3 09/14(木)

- APNIC By-laws Reform
- Open Policy Meeting 1
- Open Policy Meeting 2
- APNIC Member Meeting 1
- Closing Social



### 3. 特に印象に残ったセッション

#### Opening Ceremony and Keynotes

##### Welcome remarks

Nobuhisa NISHIGATA

Tripti Sinha

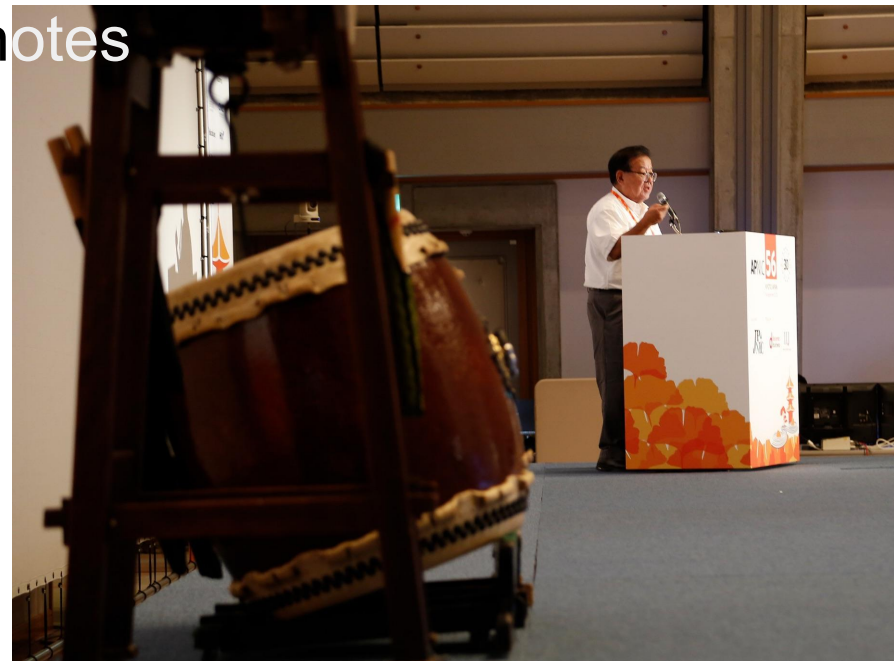
Vinton G. Cerf

Akinori Maemura

##### Keynote speech

Jun Murai

Yosuke Kaneko





# The future of the Internet from Earth to Space

Yosuke Kaneko  
IPNSIG Chair / JAXA

## 概要:

- ・IPNSIG(The Interplanetary Networking Special Interest Group)の役割
- ・月探査計画-アルテミス計画の内容とその現状について
- ・宇宙での将来的な開発とその計画について
  - ・ESA,SSI,Space RIR

## 感想:

- ・IPNSIGの存在を初めて知った。JAXAも計画に携わっているので、今後どのように変わっていくかとても楽しみ。
- ・惑星間インターネットは距離的にも相当困難であるんだろうなと感じた。
- ・地球でのノウハウがそのまま活かさないことは残念ではあるが、新しい技術が開発されていくことに期待したい。

### 3. 特に印象に残ったセッション

#### Technical 2



#### ● Starlink - insights after one year

Ulrich Speidel  
University of Auckland  
Senior Lecturer



#### ● Goodbye TCP

Geoff Huston  
APNIC  
Chief Scientist

### 3. 特に印象に残ったセッション

#### Open Policy Meeting

- 1 prop-148: Leasing of Resources is not Acceptable
- 2 prop-152: Reduce the IPv4 delegation from /23 to /24
- 3 prop-153: Proposed changes to PDP
- 4 prop-154: Resizing of IPv4 assignment for the IXPs
- 5 prop-155: IPv6 PI assignment for associate members



## prop-148: Leasing of Resources is not Acceptable

### 概要:

- ・IPアドレスのリースに関する議論
- ・リソースのリースを認めないことをポリシーとして明確にするべきという提案
- ・提案者は、「ポリシー全体を読めば IPアドレスは財産ではなく、取引やビジネスをするためのものでもない」と主張

### 感想:

- ・提案者は「ポリシーを変更する訳ではなく、分散している記述をまとめて明確化する」と言っていたが、その提案に反対する人達にとってはポリシーを変更するレベルの提案であったような印象であった。
- ・リースの定義についても、オーディエンスからつこまれており、かなり紛糾していた。

## 4. カンファレンスの所感と今後の展望

---

1. 特定技術だけでなくポリシーサイドのニュースもフォローする  
prop-148など、ステークホルダーの背景を知ると一概には答えを出せないような複雑な問題の議論を聞いて、ポリシーサイドにも興味を持った。
2. コミュニケーションツールとしての英語を学習しなおす  
カンファレンスに参加して英語の重要さと現在の自分の英語力の低さに愕然としたため、学生のうちにある程度の英語力をつけたい。
3. 今回の経験をアウトプットする  
APNICカンファレンスに参加しようと調べても、実際の感じがよくわからなかった。  
未来の不安を抱えながら参加する方と、自身の振り返りもかねて外部に向けてアウトプットしたい。

## 5. 参加支援プログラムの所感

- 事前説明会

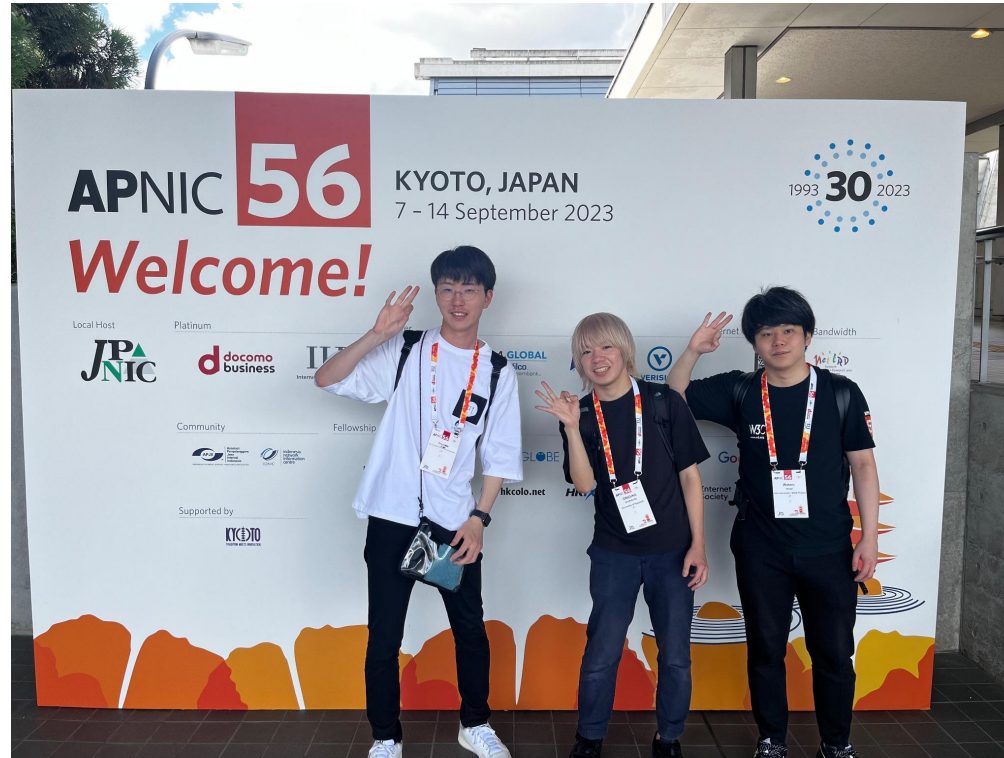
上記の説明会により、どのような雰囲気か、どんなプログラムがあるのか不安が解消された。また、その日程も柔軟に対応いただいて、参加することができたことはとてもよかった。

- 現地交流会

二日目の夜には、JPNICの方やフェローシップ参加者が一堂に介してご飯を食べる交流会を催していただいた。今回はホストとして会場の運営をされていて、なかなか話すタイミングがなかったので話をする良い機会になった。

- 交通費、宿泊費が支給され学生には大変ありがたい

家から現地までの交通費、宿泊費が支給され金銭面を気にすることなく参加することができた。貴重な体験をできたと感じている。将来的にも国際カンファレンスに参加したい。



協賛企業の皆様, JPNICの皆様, 関係した全ての皆様  
本当にありがとうございました！！